

城北地区ハザードマップ

洪水編

緊急連絡先

名称	電話番号	住所
丸亀市役所	23-2111	大手町二丁目
丸亀消防署	25-0119	大手町二丁目
丸亀消防第一分団所	22-2754	御供所町二丁目
丸亀警察署	22-0110	新田町 1-7
四国電力丸亀営業所	0120-410-763	大手町三丁目
四国ガス丸亀営業所	22-2301	昭和町 105

丸亀市指定避難場所

名称	電話番号	備考
城北小学校	24-4700	地区災害対策本部
城北こども園	22-3440	地区指定避難場所
東中学校	22-4154	地区指定避難場所
城北コミュニティセンター	25-2141	地区指定避難場所
土居保育所	58-3710	地区指定避難場所
東汐入川けんこう公園	23-2111(部中計画課公園担当)	地区指定避難場所

非常持ち出し品

避難所で2～3日過ごす時に必要な備蓄品

- 非常持ち出しは、災害の危険が迫り自宅から避難する時最初に持ち出すものです。
- 非常持ち出し袋等にまとめ、すぐに持ち出せる場所に用意しておきましょう。

- 懐中電灯・携帯ラジオ・ヘルメット
- 軍手・電池・飲料水・非常食品
- 貴重品(印鑑、預金通帳、保険証)・現金
- ナイフ、缶切り、栓抜き・タオル・ティッシュ
- ビニール袋・歯ブラシ・雨具・ホイッスル
- 高齢者：常備薬・入歯洗浄剤・補聴器
- 女性：生理用品
- 乳幼児：おむつ・ミルク
- ※各自が必要と思う物

非常備蓄品

自宅で1週間過ごす時に必要な備蓄品

大災害発生時、支援物資がすぐには届きません。近くのお店にも人が殺到して商品がすぐになくなってしまいます。電機・水道・ガスといったライフラインは大災害発生直後は停止し長期にわたり利用できなくなることを覚悟しましょう。水、食料等の非常食は最低でも3日分、できれば7日分を備蓄し、調理に手間のかからない物を各自十分に用意しましょう。

- 加熱する必要のないレトルト食品等
- 加熱する必要のない缶詰やレトルト主菜
- カセットコンロ、ボンベ・鍋
- 飲料水(一人1日3リットル目安)・調味料
- 野菜ジュース・菓子・懐中電灯
- 充電式ラジオ・カイロ・ライター・電池
- ウェットティッシュ、トイレトペーパー
- 常備薬・生理用品・オムツ類
- 工具類(パール、のこ、スコップ、ジャッキ)
- 洗面用具(歯ブラシ、タオル、石けん等)
- ※各自が必要と思う物

水害

災害発生の危険が迫ったら

大雨防災情報は5段階で発信されます

段階	警戒レベル	我々が取るべき行動
1	警戒級の大雨が数日中に降ると気象庁が出す予報です	最新の気象情報に注意しましょう
2	河川の氾濫注意水位到達情報 氾濫注意情報	避難場所や経路を再確認しましょう 早めの避難準備
3	河川の氾濫、避難判断水位到達情報 氾濫警戒情報	高齢者らは安全な場所へ避難しましょう 高齢者避難開始 その他の人も避難準備をしましょう 避難準備
4	河川の氾濫危険水位到達情報 氾濫危険情報	全員速やかに避難を開始しましょう 避難勧告
5	実際に災害が発生したことを知らせる 緊急避難指示	直ちに避難もしくは命を守る最善の行動を取って下さい!! 避難完了

「大雨洪水災害」の場合

*警戒レベル4

では「全員避難」発令後に行動を始めるのでは、タイミングを逃す可能性があり早め早めの避難行動を心がけて欲しい。

「局地的豪雨」とは

「線状降水帯の発生」「台風の大規模化による大雨」により、その地域の1か月の雨量を数時間で記録するような大雨。よく「過去に経験したことがない」とか「数十年に一度」の大雨と表現される。

凡例

- 指定避難場所
- 医療機関
- AED
- 防災倉庫
- 公衆電話
- 海拔2.9m以下津波時危険域
- 津波避難ビル
- 避難経路
- 自主避難場所

土器川氾濫時

浸水した場合に想定される水深

- 3.0m～5.0m
- 1.0m～3.0m
- 0.5m～1.0m
- 0.3m～0.5m
- 0.3m未満

